

# 留学体験レポート

国際学部 2年 児玉愛里

## 1 はじめに

私は8月から12月までの約3ヶ月半の間、アメリカのセントラル・ミズーリ大学への派遣留学に参加しました。このレポートでは、私が体験したことや、アメリカでの生活について述べていこうと思います。

## 2 寮での生活について

留学生は大学の寮で生活します。学生寮の部屋は日本人二人で一部屋を借りて生活しました。部屋にはベッドと机が二つずつ、それにクローゼットとタンスがありました。バスルームは隣人と共同で使用し、トイレトペーパーがなくなると、気付いたほうが補充するなどしていました。また、家具に不備を見つけた時は、すぐに報告するように言われました。

一階にはラウンジがあり、テレビや卓球台、キッチンなどの共同スペースがありました。それらは自由に使うことができ、空いた時間を有意義に過ごしました。洗濯や乾燥は寮にあるランドリースペースでできました。アメリカの乾燥機は日本と違って威力が強いので、ネットに入れないとボロボロになります。また、ランドリースペースの近くには自動販売機もあり、飲み物やお菓子を購入でき、のどが渴いたときにはよく利用しました。

## 3 授業について

授業は月曜日から金曜日まであり、月曜日から水曜日は午前9時から午後4時までありました。木曜日のみ5時まであり、その時間には English Café という発音をメインにした授業がありました。そこでは、自分から積極的に会話するということを学びました。多くの国の人たちと会話し、自分の考えを正確に伝えることを意識しました。金曜日は午前のみ授業があり、日本とアメリカの関係や、アメリカの歴史を学ぶという授業でした。ただ授業を聞くだけでなく、指定された歴史の出来事についてグループで劇を上演したこともありました。

クラスメイトはほとんど日本人でしたが、韓国人やサウジアラビア人などともいて、自分とは違った考えや文化を知ることもできました。

課題はほぼ毎日出て、プレゼンの準備と重なったりすることがありました。プレゼンの準備や課題にはパソコンを使う機会が多くありました。私は事前に申請し、大学側が用意してくれたパソコンを使っていたのですが、自分のパソコンを持ってきた人もいました。

## 4 Thanksgiving Break

11月17日から25日まで Thanksgiving Break という連休がありました。この期間には現地の生徒は家に帰るために、寮も食堂も閉まりました。留学生は旅行に行く人が多く、私も友達とフロリダのディズニーワールドとユニバーサルスタジオハリウッドに、6泊7日の旅行へ行きました。自分たちですべて計画し、ホテルや飛行機を予約しました。初めての体験ばかりでしたが、とても楽しい旅行でした。

## 5 終わりに

今回の派遣留学に参加してみて、自分がいかに親や周りに甘えていたかがわかりました。英語力向上にとどまらず、様々な面で成長できたと思います。留学することを許してくれた家族、現地でお世話になった先生方、仲良くしてくれた友達に感謝しています。また、私は現地で体調を崩したり怪我をしたことがありましたが、その都度、現地の先生方が学内の診療所についてきてくださったり、相談に乗ってくださったりして、大変お世話になりました。大変感謝しています。先生方はとても親身になって相談に乗ってくださるので、留学期間中に不安なことや悩みがあれば、相談することをおすすめします。